

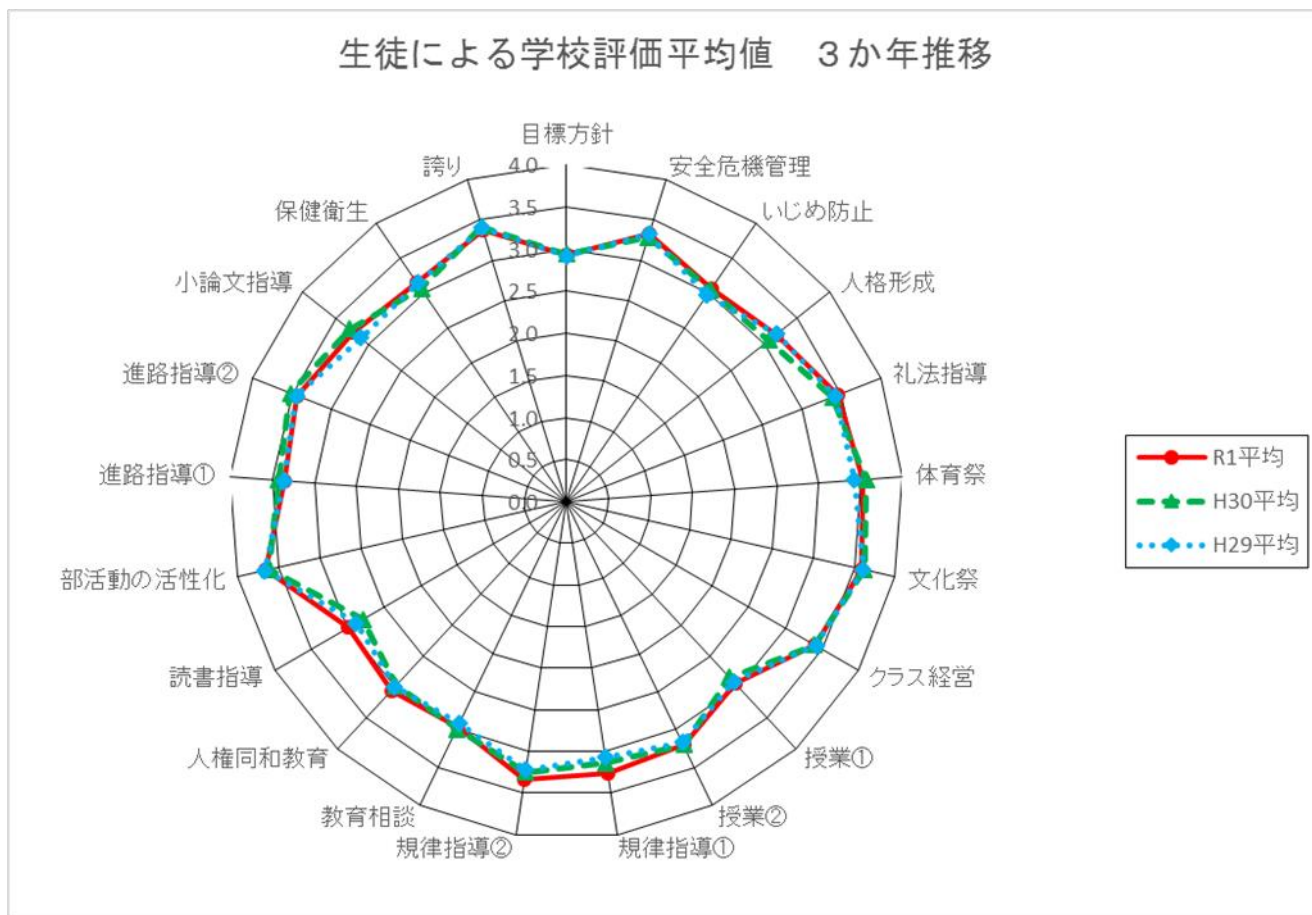
1 生徒による学校評価

(1) 各項目における各評価の占める割合

4 そう思う 3 ややそう思う 2 ややそう思わない 1 ほとんどそう思わない

	項目名	評価項目	評価4	評価3	評価2	評価1	R1平均	H30平均	H29平均
1	目標方針①	本校は「生徒にワンランク上を目指させる」という教育方針を日々の教育に生かしている。	19.1%	58.1%	20.0%	2.9%	2.9	2.8	2.9
2	安全危機管理	本校は交通安全指導など生徒の命を守るための安全管理に取り組んでいる。	42.6%	47.5%	9.8%	0.2%	3.3	3.4	3.3
3	いじめ防止	本校はいじめの未然防止や早期発見に努めている。	27.9%	53.9%	15.1%	3.1%	3.1	3.0	3.0
4	人格形成	本校は女子高としての特性を活かし、品格ある女性像を目指した教育を行っている。	35.5%	49.7%	12.6%	2.2%	3.2	3.1	3.2
5	礼法指導	本校の生徒は基本的な生活習慣（あいさつ・時間を守る・清潔等）を確立できている。	51.2%	43.7%	4.4%	0.7%	3.5	3.3	3.4
6	体育祭	体育祭は満足できるものである。	61.4%	31.0%	5.8%	1.8%	3.5	3.4	3.4
7	文化祭	文化祭は満足できるものである。	68.2%	25.1%	4.9%	1.8%	3.6	3.6	3.6
8	クラス経営	行事や学級活動等を通して、クラスの中に望ましい人間関係ができています。	50.6%	40.4%	7.8%	1.3%	3.4	3.4	3.4
9	授業①	分かりやすい授業が行われている。	16.9%	63.0%	17.7%	2.4%	2.9	2.9	2.9
10	授業②	先生は質問に丁寧に対応してくれる。	34.8%	52.3%	11.8%	1.1%	3.2	3.1	3.2
11	規律指導①	本校の生徒は校則を守っている。	37.0%	53.7%	7.3%	2.0%	3.3	3.2	3.1
12	規律指導②	本校の生徒は校外で社会のルール（法）やマナーを守っている。	41.7%	50.6%	7.3%	0.4%	3.3	3.2	3.2
13	教育相談	本校の生徒は先生方に対して、必要ときに不安や悩みを相談できている。	24.2%	52.3%	20.4%	3.1%	3.0	2.9	2.9
14	人権同和教育	本校の人権学習は、効果的に行われている。	25.5%	57.0%	15.3%	2.2%	3.1	3.0	3.0
15	読書指導	本校は朝読書や図書館利用を推進して、読書習慣を育てている。	30.4%	43.5%	21.1%	5.1%	3.0	2.9	2.9
16	部活の活性化	本校の部活動は活発である。	68.3%	30.2%	1.1%	0.4%	3.7	3.6	3.7
17	進路指導①	本校の進路指導は、生徒の進路実現に向けて適切なサポートができています。	44.3%	47.2%	7.5%	0.9%	3.4	3.4	3.4
18	進路指導②	本校は適切に進路情報を提供している。	51.4%	41.7%	6.0%	0.9%	3.4	3.4	3.4
19	小論文指導	本校の小論文指導は効果的に行われている。	39.7%	45.5%	13.3%	1.6%	3.2	3.1	3.1
20	保健衛生	本校は病気の予防や環境美化に取り組んでいる。	31.9%	52.5%	13.7%	1.8%	3.1	3.1	3.1
21	誇り	あなたは、鹿屋女子高等学校の生徒であることに誇りを持っていますか。	49.7%	40.4%	7.8%	2.2%	3.4	3.3	3.4

(2) 評価平均値の3か年比較



(3) 所見

例年の傾向と大きな変化は見られなかった。

部活動(3.7)、学校行事(3.5~3.6)、礼法指導(3.5)、学級生活(3.4)、進路(3.4)において高い評価になっており、生徒自らが主体的に関わる活動が充実していることが窺える。また、安全危機管理(3.3)や規律指導(3.3)も評価が高く、不審者情報の提供や自分の身の安全を守るための講話・指導、日頃の生活指導が生徒に伝わっているようだ。

一方、目的・方針(2.9)や授業(2.9)等は昨年同様、評価が低かった。教員から生徒への働きかけ、分かりやすい授業展開について改善を図るとともに、生徒の学習に対する意欲喚起にも努めたい。

(4) 今後の課題

- ・ 学校教育目標の生徒への周知方法の工夫
- ・ 生徒にとって分かりやすい授業を展開するための研究及び実践
- ・ 日常の困り事や悩み事を生徒が気軽に相談できるような信頼関係・相談体制の構築

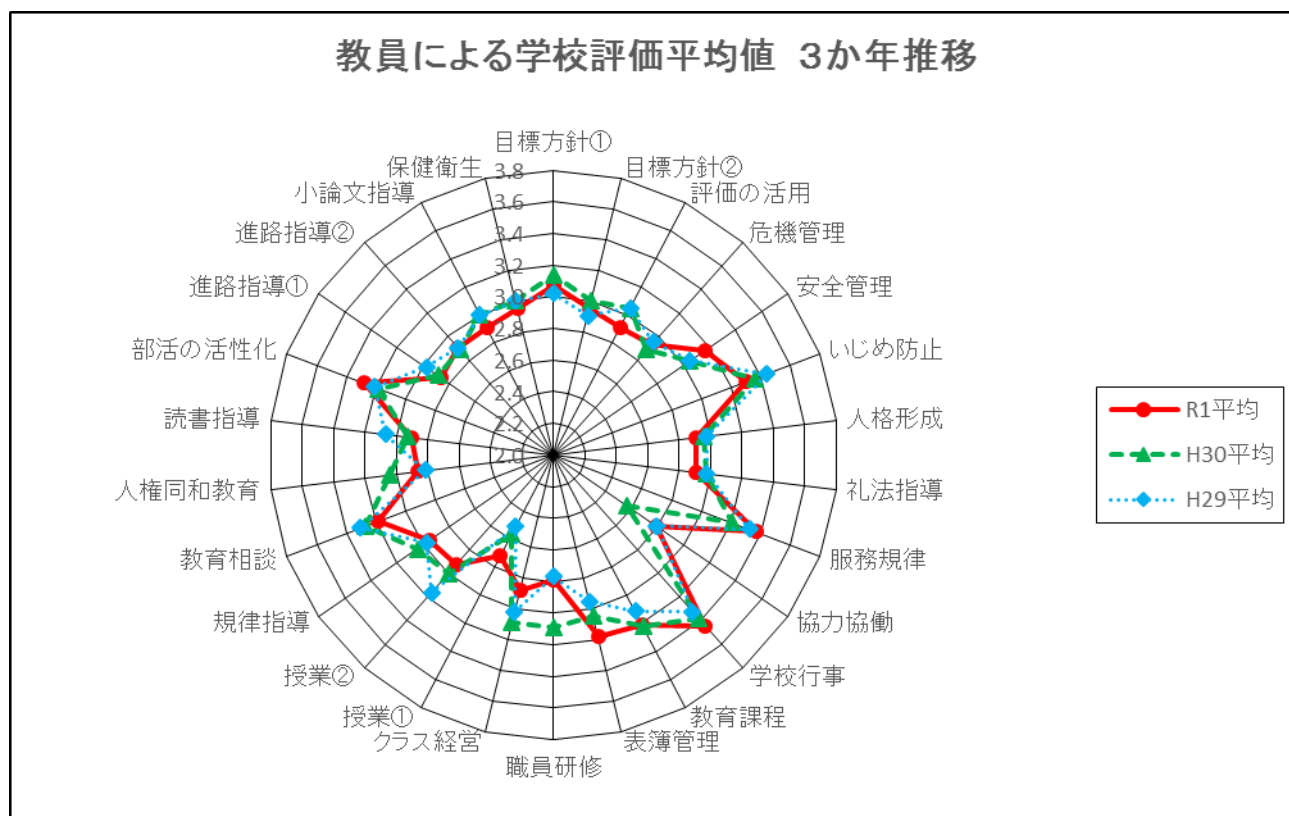
2 職員による学校評価

(1) 各項目における各評価の占める割合

4 十分達成している 3 おおむね達成している 2 やや達成されていない 1 ほとんど達成されていない

	項目名	評価項目	評価4	評価3	評価2	評価1	R1平均	H30平均	H29平均
1	目標方針①	本校では「学校教育目標」及び「教育方針」、校長の「経営方針」を意識した日常の教育実践が行われている。	16.3%	76.7%	4.7%	2.3%	3.1	3.1	3.0
2	目標方針②	本校は生徒・保護者や地域に対して、本校の「学校教育目標」及び「教育方針」等を説明し、理解されている。	14.0%	69.8%	14.0%	2.3%	3.0	3.0	2.9
3	評価の活用	本校は自己申告・年間反省等を活用して自らの課題と目標を明確にし、課題解決や目標達成、業務改善に向けて取り組んでいる。	11.6%	69.8%	16.3%	2.3%	2.9	3.0	3.0
4	危機管理	本校は不審者侵入等の防犯対策や防火防災対策など生徒の命を守るための危機管理を実践している。	18.6%	58.1%	20.9%	2.3%	2.9	2.9	3.0
5	安全管理	本校は交通安全指導や施設設備の安全点検など生徒の命を守るための安全管理を実践している。	27.9%	60.5%	11.6%	0.0%	3.2	3.0	3.0
6	いじめ防止	本校は「鹿屋女子高等学校いじめ防止基本方針」のもと、いじめの未然防止や早期発見に努めている。	34.9%	60.5%	4.7%	0.0%	3.3	3.4	3.4
7	人格形成	本校は女子高としての特性を活かし、品格ある女性像を目指した教育を行っている。	14.0%	65.1%	18.6%	2.3%	2.9	3.0	3.0
8	礼法指導	生徒は基本的な生活習慣(あいさつ・時間を守る・清潔等)を確立できている。	20.9%	51.2%	25.6%	2.3%	2.9	3.0	3.0
9	服務規律	本校教職員は服務規律の厳正確保に努め、教育公務員としての自律に努めている。	39.5%	58.1%	2.3%	0.0%	3.4	3.2	3.3
10	協力協働	本校は職員相互または管理職と職員の間で悩みを相談できるような職場の雰囲気づくりに努めている。	14.0%	53.5%	30.2%	2.3%	2.8	2.6	2.8
11	学校行事	生徒は体育祭、文化祭等の学校行事において、目的を意識しながら精一杯取り組み、感動や成就感を味わっている。	48.8%	46.5%	4.7%	0.0%	3.4	3.4	3.3
12	教育課程	本校は学科の特性を活かし、生徒の多様な進路に対応した効果的な教育課程を編成し、実施している。	37.2%	48.8%	11.6%	2.3%	3.2	3.2	3.1
13	表簿管理	本校は諸表簿を正確に記入し、適切に保管するとともに、個人情報の厳正管理に努めている。	30.2%	58.1%	11.6%	0.0%	3.2	3.0	3.0
14	職員研修	本校は校内研修の効果的な実施や校外研修への積極的な参加によって、職員全体の共通理解と共通実践、指導力向上を推進している。	11.6%	58.1%	27.9%	2.3%	2.8	3.1	2.8
15	クラス経営	本校は学級経営目標や総合的な学習の時間・LHRの年間計画等を明確にし、望ましい学級づくりと諸指導を計画的・効果的に実践している。	16.3%	58.1%	23.3%	2.3%	2.9	3.1	3.0
16	授業①	本校はシラバスを活用し、学習計画や評価方法等について生徒に十分理解させている。	11.6%	58.1%	20.9%	9.3%	2.7	2.6	2.5
17	授業②	本校は考査問題等を工夫して適切な評価と実態把握を行い、生徒の実態に応じて指導法の工夫をしている。	16.3%	60.5%	23.3%	0.0%	2.9	3.0	3.2
18	規律指導	生徒は校則を守るとともに、社会のルール(法)やマナーを遵守できている。	9.3%	76.7%	14.0%	0.0%	3.0	3.0	3.0
19	教育相談	本校は生徒理解のための各種テストや生活実態調査等の結果を活用した適切な教育相談を推進し、生徒や保護者の不安や悩みに対応する相談活動(カウンセリング)を実施している。	23.3%	72.1%	4.7%	0.0%	3.2	3.3	3.3
20	人権同和教育	本校は人権同和教育の意義を理解し、差別をなくす姿勢で授業やLHR等に臨むなど、人権同和教育の推進に努めている。	18.6%	53.5%	23.3%	4.7%	2.9	3.0	2.8
21	読書指導	本校は朝読書や図書館利用を推進して、読書習慣を育てている。	20.9%	51.2%	25.6%	2.3%	2.9	2.9	3.1
22	部活の活性化	本校は生徒の競技力の向上や個性の伸長、人格的な陶冶等を推進しながら、部活動の活性化に努めている。	37.2%	53.5%	9.3%	0.0%	3.3	3.2	3.2
23	進路指導①	本校は3年間を見通した適時適切な進路指導を実施し、進路目標を早期に確立させ、ワンランク上の進路実現に努めている。	14.0%	62.8%	18.6%	4.7%	2.9	2.9	3.0
24	進路指導②	本校はあらゆる教育活動を通して、望ましい職業観を育てるとともに、適切に進路情報を提供して進路意識を啓発している。	16.3%	60.5%	20.9%	2.3%	2.9	2.9	2.9
25	小論文指導	本校は全校的な取り組みとして、3年間を見通した小論文指導を計画的・効果的に行っている。	16.3%	60.5%	20.9%	2.3%	2.9	3.0	3.0
26	保健衛生	本校は疾病の予防や環境衛生の保持、清掃等の環境美化に積極的に努めている。	14.0%	67.4%	18.6%	0.0%	3.0	3.0	3.0

(2) 評価平均値の3か年比較



(3) 所見

全体的に見ると、例年の傾向と大きな変化は見られなかったが、昨年に比べて特に授業①、表簿管理、安全管理、部活動の活性化等の項目で評価が大きく改善し、授業②、評価の活用等の項目で評価が下がった。

項目別に見ると、学校行事(3.4)やサービス規律(3.4)、いじめ防止(3.3)、部活動の活性化(3.3)などの評価が高くなっている。一方、平均値が3.0(概ね達成している)を下回った項目が、14項目に上り、昨年の6項目を大きく上回った。

(4) 今後の課題

- ・ 業務改善の更なる促進と、職員が抱える仕事上の問題や悩み等を相談・共有できる組織体制の充実
- ・ シラバスの活用方法の工夫改善(生徒・保護者への説明, 定期的な進捗確認等)及び評価方法の改善
- ・ 新校舎移転に伴い、不審者侵入時の対応をはじめとした危機管理や安全管理の徹底(不審者対応訓練の実施検討や危険箇所の点検等)
- ・ 図書館の利用促進や朝読書の時間の工夫・充実
- ・ 進路指導体制や進路情報提供の更なる充実

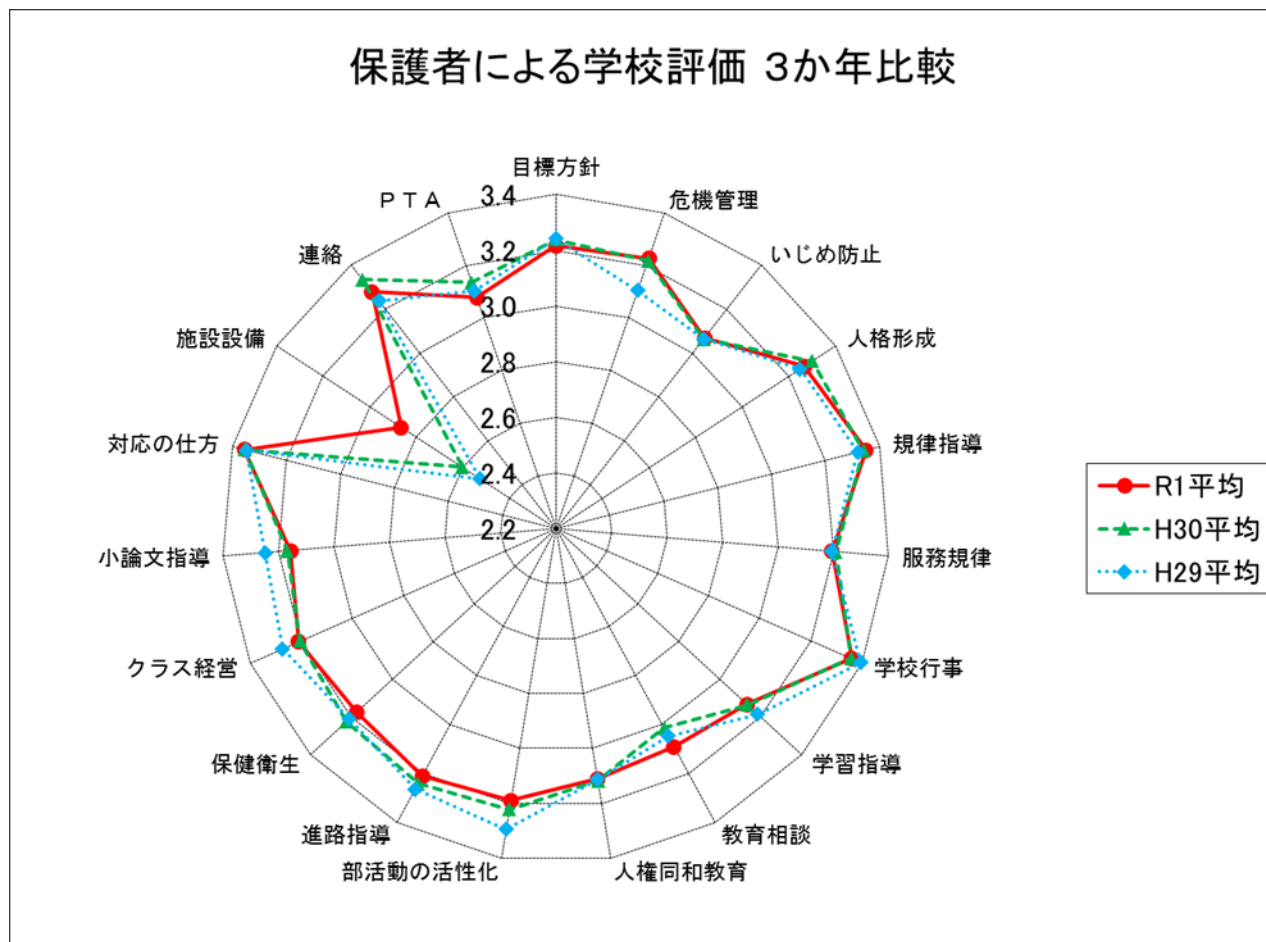
3 保護者による学校評価

(1) 各項目における各評価の占める割合

4 十分達成している 3 おおむね達成している 2 やや達成されていない 1 ほとんど達成されていない

項目名	評価項目	評価4	評価3	評価2	評価1	R1平均	H30平均	H29平均	
1	目標方針	鹿屋女子高はその「学校教育目標」及び「教育方針」等を日々の教育に生かしていると思いますか。	28.5%	65.1%	5.9%	0.5%	3.2	3.2	3.2
2	危機管理	防犯対策や防火防災対策, 交通安全指導など生徒の命を守るための配慮がなされていると思いますか。	31.7%	60.0%	7.6%	0.7%	3.2	3.2	3.1
3	いじめ防止	本校はいじめの未然防止や早期発見に努めていると思いますか。	21.9%	64.9%	11.3%	1.9%	3.1	3.1	3.1
4	人格形成	女子高としての特性を活かし, 品格ある女性像を目指した教育を行っていると思いますか。	35.8%	55.4%	8.3%	0.5%	3.3	3.3	3.2
5	規律指導	生徒は基本的な生活習慣を確立し, 校則や社会のルールを遵守するために, 適切な指導が行われていると思いますか。	42.0%	51.4%	6.1%	0.5%	3.3	3.3	3.3
6	服務規律	鹿屋女子高の教員は, 教育公務員として望ましい職務態度であると思いますか。	31.6%	57.1%	10.6%	0.7%	3.2	3.2	3.2
7	学校行事	体育祭や文化祭などの学校行事は満足できるものであると思いますか。	44.6%	47.9%	6.6%	0.9%	3.4	3.4	3.4
8	学習指導	各教科の学習指導は効果的に行われていると思いますか。	26.4%	61.1%	11.8%	0.7%	3.1	3.1	3.2
9	教育相談	生徒や保護者が不安や悩みを相談しやすい体制ができていると思いますか。	27.6%	55.9%	14.6%	1.9%	3.1	3.0	3.0
10	人権同和教育	人権学習は効果的に行われていると思いますか。	21.7%	68.9%	8.3%	1.2%	3.1	3.1	3.1
11	部活の活性化	部活動は, 競技力の向上や人格の育成等を推進しながら, 充実したものになっていると思いますか。	34.1%	53.1%	10.4%	2.4%	3.2	3.2	3.3
12	進路指導	3年間を見通した適時適切な進路指導がなされ, ワンランク上の進路実現に努めていると思いますか。	32.1%	58.3%	8.3%	1.4%	3.2	3.2	3.3
13	保健衛生	疾病の予防や環境衛生の保持, 清掃等の環境美化に積極的に努めていると思いますか。	27.6%	64.2%	6.4%	1.9%	3.2	3.2	3.2
14	クラス経営	望ましい学級づくりと諸指導を効果的に実践していると思いますか。	31.7%	58.6%	8.7%	0.9%	3.2	3.2	3.3
15	小論文指導	全校的な取り組みとして, 3年間を見通した小論文指導を計画的・効果的に進めていると思いますか。	26.2%	64.1%	9.0%	0.7%	3.2	3.2	3.3
16	対応の仕方	電話や訪問の際の学校側の対応は適切であると思いますか。	42.7%	50.7%	6.2%	0.5%	3.4	3.4	3.3
17	施設設備	学校の施設設備は満足できるものであると思いますか。	21.2%	47.9%	27.1%	3.8%	2.9	2.6	2.5
18	連絡	学校からの保護者への連絡は適切に行われていると思いますか。	37.7%	53.5%	7.5%	1.2%	3.3	3.3	3.2
19	PTA	本校PTA活動は活発だと思いますか。	21.9%	65.3%	11.3%	1.4%	3.1	3.1	3.1

(2) 評価平均値の3か年比較



(3) 所見

例年と評価の傾向は大きく変わらず、16項「施設設備(2.9)」を除いて「おおむね達成している(3.0)」以上の評価となっている。

全19項目中、特に施設設備と教育相談の項目で評価が上昇している。一方で、部活動の活性化の項目においては、少しずつ評価が低くなっている。他にも、僅かな差ではあるが過去3年で最も低い評価となった項目が7項目ほどある。これまでの取り組みを見直し、保護者からのより良い学校づくりへの意見も踏まえ、改善に努めていく必要がある。

(4) 今後の課題

- ・保護者が参加しやすいPTA活動についての在り方の検討
- ・部活動に関するガイドラインを踏まえた活動方針の策定と活性化
- ・新学習指導要領実施を見据えた評価の在り方の検討と進路指導体制の更なる充実
- ・校外におけるマナー、ルール遵守についての更なる啓発